

資源循環に係る富士見町の取組

問 建設課 環境係 ☎62-9114

富士見町では、県の方針に基づき、ごみの発生を抑え、再利用・再資源化を促す「資源循環型社会」の実現を目指しています。その一環として、使用済みペットボトルを新たなペットボトルに再生する「ボトルtoボトル」リサイクルの取り組みを進めています。

町の資源物の中間処理を行っている諏訪南行政事務組合（諏訪南リサイクルセンター）では、飲料メーカーのサントリーと連携し、町内で回収されたペットボトルの**水平リサイクル（同じ用途での再利用）**を実現しています。これにより、貴重な資源の有効活用と、CO₂排出量の削減を両立する、環境にやさしい循環型の仕組みが生まれています。

そしてこの取り組みは、**日ごろから分別にご協力いただいている皆さんのおかげで、実現できています。**ペットボトルの中を洗い、ラベルとキャップを外して出していただくそのひと手間が、質の高いリサイクルに直結しています。

皆さんの行動が、資源を未来へつなぐ力になります。
これからもご協力を、お願いいたします。



画像:いらすとや